

# 桃谷中学校 元気アップ通信

令和8年3月

とうとう今年度最後の通信となってしまいました。

この一年間の通信はどうだったでしょうか？少しでもみなさんのお役にたてたでしょうか？

「通信で見た本はどこ？」と言って図書館に来てくれた人が何人かいました。とっても嬉しかったです。こんな風に来てくれる人が増えるともっと嬉しいですね。

では最後の通信始めます！

## 蔵書点検中

ただいま図書館では蔵書点検が行われております。みなさんの貸出を止めることなく点検をしているので、早々に終了とはいきません。そして毎年**延滞本**に点検を阻まれるのです。

返却期限を超えてしまったら、いったん返却処理をしてもう一度そのまま貸し出しの手続きをしてもらってください。そうすることで延滞ではなくなり、一緒に点検もすることができるので一石二鳥です。

そして三年生のみなさんは本を借りたまま卒業していくということがないようにしてください。みなさんご協力をお願いします。

## 学校図書館の本も税金で買った本

先月、新刊が入ってきたとお知らせしました。

その中に『税金で買った本』原作：ずいの 漫画：系山岡があります。コミックということもあって、入荷早々に手に取られ、今では何人かの生徒さんが読んでいます。

10年前に借りた絵本の返却トラブルをきっかけに図書館でアルバイトをすることになった主人公の石平が、職員や利用者との交流を重ねながら図書館業務に関わる様々な出来事に対応していくというお話です。



延滞本、無くなった本はどう扱われるのか。この本で知ってほしいです。そして図書館の仕事がどんなものかわかってもらえたらと思います。

あわせて読んでほしい。

『桃太郎電鉄で学ぶ お金・経済のしくみ攻略』Gakken

ゲーム『桃太郎電鉄』略して桃鉄のキャラクターたちと、ゲーム内でも実世界でも大切なお金・経済のしくみを学べる1冊。

お金のはじまりから未来のお金について、また経済のしくみ、税金についてもキャラクターたちがわかりやすく、オールカラーで説明してくれます。



## 卒業生に（在校生にも）贈る本

三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

桃谷中学校での三年間でどんな思い出ができましたか？楽しかったこと、つらかったこと、悲しかったこと。時にはイライラしたり腹が立つこともあったでしょう。

皆さんがこれから進む先で、少しでもより良い思い出ができる事を願っています。

三年生にとって最後の本の贈りものです。機会があれば読んでみてください。

### 『夜のピクニック』 恩田陸 新潮社

80キロの道のりを夜通し歩くという学校のイベントで、今まで話したことのない人と話したり、新しい出会いを通して成長していく高校生が描かれています。

修学旅行の消灯時に似た感覚かな？と思います。暗くて、目を合わせなくていいからこそ、今まで言えなかったことや、できそうになかったことができてしまう。

一歩を踏み出す勇気が出そうな作品です。



### 『竜馬がゆく』 司馬遼太郎 文藝春秋

幕末という激動の時代を駆けた竜馬の33年間の生涯が描かれています。時代を先取りする竜馬の自由な発想やセリフ、また同じ時代を駆け抜けたひた向きの若者達の姿が現代を生きる人々の胸に刺さること間違いなし。

歴史小説で8巻と長編ですがするすると竜馬の魅力に引き込まれてしまうこと間違いなし！

ドラマやコミックにもなっているのでそちらから入るのも有りかな。。

### 『ぼくはいったいどこにいるんだ』 ヨシタケシンスケ ブロンズ新社

お母さんが書いた地図を持っておつかいに出かけますが、この地図さっぱり分からない。お友達のお母さんに出会って地図にポイントを書き足してくれたら、すごくわかりやすくなって無事におつかいことができました。

地図ってすごいな、と思いました。今の自分の場所って地球上のどこにいるかだけでなく、家系図だったり気持ちだったりも地図として表すことができる。

何かに迷った時に地図にしてみると方向性が見えてくるかもしれませんよ。



### 『よけいなひと言を好かれるセリフに変える 言いかえ図鑑』

大野萌子 サンマーク出版

「悪気はなかったのに、なんか不機嫌になってる」とか「良かれと思って言ったのに傷つけてしまった」という経験ないですか？

言葉って怖いよね。使い方を間違えると人間関係にひびが入ったり、深刻なトラブルに発展することもあります。

無意識に言ってしまう言葉を、安心感があって信頼してもらえる言葉に言い換えて、自分の気持ちをちゃんと伝えられる方法を学んでみよう。

言い換えを実践して、新しい友達と良い関係が築けるといいですね。

